

◆ 益田地域表敬訪問

島根私保連では、浜田以西の民間保育園加盟園が少ないことにより、7月26日午後古川会長、吉田事務局長、並びに山口青年会議会会長が益田市の保育園を訪れました。

益田地域全ての園を訪問することは難しいものの、今回訪れた園は、まさに保育園、吉田保育所（6月加盟済み）、益田ひかり保育所の3か園で、施設を見学させていただいたあと、私保連並びに青年会議の状況説明並びに連盟への理解を求め、益田地域圏内の民間保育園の加盟が推進できるようお願いをしました。

● 島根県保育三団体～「認定こども園」条例制定化に対する要望～

島根県保育三団体は、各団体の総意として8月4日、「認定こども園」の島根県条例制定に対して、島根県知事、県健康福祉部長並びに青少年家庭課長に要望書を提出し、認定こども園の認定基準の策定にあたり、次のように要望しました。

【要望事項】

1. 認可保育所(園)と幼稚園の「幼保連携型」を基本として認定してください。
2. 待機児童の解消が困難な地域、児童減少の過疎地域に限定して認定してください。
3. 島根県の実情にあわせ、また特例措置として過疎地域においては、安心して子育てができる環境を維持するため、認可保育所(園)の入所児数の認可最低基準20名と同様に、保育に欠ける子ども・保育に欠けない子ども合わせて同数の基準で認定してください。
4. 「認定こども園」評価機関の設置にあたっては、保育三団体の各団体からの参画をお願いします。

尚、また同様に、8月16日に保育三団体では、島根県保育振興議員連盟並びに、島根県議会(文教厚生委員会)にあわせて陳情する予定です。

◆ 会計研修会

第3回目の研修会は、次のように「新・社会福祉法人会計基準研修会」の予定です。加盟園には、研修部より案内が送付されていますのでご覧下さい。この研修会は、会場や日程等によって半日または終日出席等の場合、参加費が異なりますのでご注意下さい。

東部：9月13日 出雲・ウェルシティ島根 午前：会計基準の基本的処理
午後：会計処理と法人運営等

西部：9月14日 浜田・サンマリン浜田 午前：会計処理と法人運営等

尚、この研修も私保連加盟有無にかかわらず参加することができます。また、この申込書等はホームページからもダウンロードできます。

◇ 過疎地保育サミット in オホーツク

ご案内しておりますように、10月2日～3日北海道北見市において開催される、「過疎地保育サミット」の参加申込期限がきます。

この過疎サミットへの参加を希望される方は、申込書にご記入の上（参加費(10,000円)を添え）、島根私保連事務局までに至急FAXでお知らせ下さい。

また、参加の有無にかかわらず、過疎地域における対応や状況等についての調査にご協力いただき、特に小規模保育園や過疎地域の場合には「調査票」を送付いただきますよう、よろしく願いいたします。

● 島根青年会議の研修

島根青年会議主催の「新沢としひこ講演会」は、9月16日(土)、浜田市・石中央文化ホールで開催されます。まだ今からでも間に合いますので、ご希望の方はすぐ申し込んで下さい。

尚、この研修会のことは、ホームページでもご紹介しています。

立秋。残暑お見舞い申し上げます。(吉)